

つむぎ生きの



光保育園 園長

江田 正敏



当園は親子三代に渡り卒園された方もおられるような歴史のある保育園であり、今日に至るまで近隣地域の皆さまに育まれて参りました。

さて、設立当初から現在までの間に人々の価値観や環境が変化をしてきたように感じます。昨今では、保育園に対して近隣の方から騒音の苦情が寄せられたといった報道を見る日も少なくありません。このようなことを目にするたび光保育園の於かわれている環境のありがたさを実感するとともに、改めて近隣の皆さま、地域の皆さまのご理解、協力の上で保育園という施設が成り立っていることを感じます。

いつも皆さまが子どもたちにあたたたかな、まなざしを向け、お声をかけてくださる、そのような、あたたかな環境の中で育まれた子どもたちは、受け取ったやさしさ、思いやりを次の世代に繋いでいく素敵な大人になっていくことでしょう。

これからも変わらぬご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。



コロナ禍の以前は陣山市民センターでの「ふれあい昼食交流会」で素話や可愛い合唱を披露しています。



♪ ピアノの調べに乗って

ヨーロッパを旅した気分

地域交流部会

部長 河本 廣明

梅雨明けの7月3日(日)の午前10時から、市民センター講堂におきまして「あじさいカフェテラスコンサート」を開催しました。

本年は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の観点から定員を50名と決めて、さらに初めて、双葉学園の子どもさんを15名招待しました。

現在はソロ活動から室内楽まで幅広く活躍されています北九州在住の松浦洋子さんをお招きしピアノ演奏に耳を傾け、演奏ごとに曲名の紹介や作曲家の出身地やエピソードなど、世界地図を使用して説明していただき、まるでヨーロッパを旅しているような素敵なお時間を過ごしました。

さらに松浦さんのご配慮でピアノを囲むような配席とし、ピアノの白い鍵盤や黒い鍵盤を弾く指の動きが間近に見られて貴重な体験ができました。



また、双葉学園の多くの子どもさんが自分の膝の上で曲に合わせて、ピアノを弾く真似をしていて姿がとても微笑ましい光景でした。



地域に感謝し、挨拶や清掃活動で

人間力を磨いています！

北九州市立高等学校

野球部一同



平成25年6月に陣山グラウンドができて9年が経ちました。陣山校区の皆さまのご支援とご理解のもと、立派なグラウンドで何不自由なく朝早くから夜遅くまで大好きな野球をさせていただいていることに改めて感謝申し上げます。

今年のチームはスロガンに「凡事徹底」を掲げています。普段の挨拶や清掃活動など当たり前のことを当たり前に行い、人間力を磨き、日々の練習に励んでいます。

7月2日(土)に夏の大会が開幕します。学校や地域の方々これまでの「恩返し」が出来よう甲子園を目指し、全力で挑みます。

また、戸畑商業時代から続く歴史に新たな1ページを刻めるよう

最高の仲間と戦います。

皆さまの熱い応援をよろしくお願いいたします。

取材日 6月26日



災害時に、地域の皆さんで

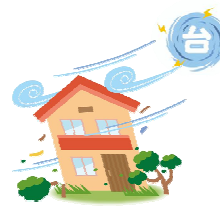
命を守るしくみを作りましょう！

陣山校区社協の事業は、町内会に入っている人も入っていない人もすべての地域のみなさんを対象としています。

近年多発している台風や大雨などの災害から大切な命を守るため、避難状況や安否確認が必要となる方の名簿を作成することになりました。

頂いた個人情報情報は緊急連絡以外では使いません。

ご賛同いただける場合は、担当する地域の福祉協力員がお宅へお伺いします。



防災に備えての準備を！



編集後記

旧暦八月は、和風月名では葉月と呼ばれています。樹木から葉が落ち始めることから、「葉落ち月」が「葉月」に転じたという事です。新暦では、八月下旬から十月上旬にあたるこの季節、別名「南風月」(はえつき)と呼ばれ、南風が吹いて台風が来る月ともいわれています。

これからの台風シーズンに向けて、我が家の防災対策！始めてみませんか！

陣山市民センター 石橋 寿子

みなさま方のご感想、ご意見を

心よりお待ちしております。